

野山の食材調達 オリエンテーリング

自然体験



プログラムのポイント

1 体験の目的

- ①食べられる山菜の知識を習得する。
- ②仲間と協力して課題を解決する。
- ③地域住民と触れ合う。

2 体験の効果

- ①いざとなった時に役立つ「生きる力」を育み、植物等の生態に関心を持てる「感性」を引き出す。
- ②協力する楽しさ、難しさ、達成感を共有し、他者を思いやる大切さを実感する。
- ③自然と共存する暮らしのたくましさを知り、年配者を敬う気持ちを養う。

実施内容

- ・グループごとに食べられる山菜を求めて、野山の中を制限時間内で探検します。
- ・スタート前に配布された見つけてくる山菜（課題）を記したワークシートと実際に生えている山菜を見比べ、課題を解決していきます。
- ・探検後は地域住民が食べられるか否か判断します。
- ・実際に採取した山菜は、天ぷらや山菜汁にしておいしくいただきます。

プログラムの流れ

1 テーマの設定

生きる力を育むサバイバル体験等。

2 事前学習

- ・野山の食べられる植物について調べる。
- ・北アルプス山麓の自然環境や、小谷村のことについて調べる。

3 事後学習

- ・自分たちの身の回りの植物について調べる。
- ・日本人の食糧の歴史、自然との関わりについて調べる。

体験の概要

1 受入期間

5月上旬から6月中旬

2 受入時間

4時間（昼食時間含む）

3 受入人数

15～100人／回

※100名以上は要相談

4 料金

3,000円（1人）※昼食代含む

5 実施場所

小谷村内

6 問い合わせ先

おたり自然学校

TEL: 090-3558-6566

FAX: 0261-82-2242

E-mail: 0427@vill.otari.nagano.jp